

〈校訓〉

感動

〈教育目標〉

志をしなやかに育む生徒



R7 学校だより 6月号

絆 きずな

清水町立清水中学校

駿東郡清水町堂庭 267 番地

TEL055-975-1073

FAX055-975-1334

『挑戦』の第2ステージへ

37日間に及ぶ『出会い』の第1ステージが終了しました。1年生も中学校生活に慣れ、中学生になって初めてできた新しい仲間と一緒に、授業や部活動等に活発に取り組んでいます。それを2・3年生がしっかりサポートしていくという、第1ステージならではの光景が随所に見られました。

第1ステージのお楽しみは、やはり各学年ともに宿泊行事でした。1年生は御殿場市の国立中央青少年交流の家に一泊二日で『森の教室』を、2年生も東京に一泊二日で『東京研修』を、3年生は二泊三日で京都・奈良に『修学旅行』を実施しました。

1年生は、一日目に雲の切れ間から雄大な富士山を眺めることができましたが、二日目は、大雨の中での野外炊飯になってしまいました。それでも、カップを着ながら火を起し、重い調理器具等や薪を運び、雨に負けることなく美味しいカレーライスを作り上げるたくましさがありました。また、一日目に行われたスタンプ発表会も大変盛り上がったそうです。(残念ながら私は観ることができませんでした。) 1年生のたくましさやエネルギーとの出会いが収穫となった『森の教室』となりました。

2年生は、昨年度に比べてコンパクトになりましたが、その分、内容が充実していたと思います。天候にも恵まれ、一日目は日本科学未来館の見学とお台場での散策、防災施設での体験学習を行いました。二日目は、班ごとに訪問先を決めて実施した企業・施



設研修でした。どの生徒にとっても有意義な時間となり、生き生きとした姿と笑顔があふれる二日間となりました。

3年生は、三日目こそ小雨に降られましたが、大きな影響はありませんでした。大阪万博の影響かは分かりませんが、昨年度よりも混雑して



いなかったように感じました。集合時刻やマナーをしっかり守り、他人に迷惑や心配をかけなかったことも相まって、計画以上にスムーズに、優雅な古都巡りを楽しむことができました。(毎年、財布をなくしたり怪我をしたりする生徒がいて、対応に追われます…。) 昨年度の東京研修の経験や反省を生かし、生徒たちが自ら「皆で楽しい、良い修学旅行にしよう!」という雰囲気を作っていました。このような経験が、今後の生活や湧水祭に必ず生かされます。

この他にも第1ステージでは、欠席率や給食の残食率が昨年度に比べて大幅に下がりました。特に4月の残食率は2.83%と、1か月を通して残食がほとんどなかったと言えます。この数値は、生徒が心身共に健康的な生活を送っているというバロメーターになります。全体的に令和7年度が順調にスタートしたと言えます。

6月から『挑戦』の第2ステージが始まりました。素晴らしい出会いをした仲間と「**現状に満足せず、自らを成長させよう**と取り組む続ける」姿勢に期待しています。

(文責) 校長 渡辺英一郎

○ 「挑戦」の第2ステージが始まりました

「出会い」の第1ステージが終わり、「挑戦」の第2ステージ（6月2日～7月23日）となりました。今年度初めての定期テスト、中体連やコンクール、各種検定や大会、さらには進路に向けた体験会やボランティア活動など、イベントが盛りだくさんのステージです。生徒一人ひとりが自分の目標を立てて、主体的に挑戦できるように応援していきたいと思っています。ご家庭でもお子さんが自信をもって挑戦できるようにご支援をお願いします。

○ 授業参観・進路説明会を実施しました 6月4日(水)

授業参観と進路説明会に多くのご参加をいただきありがとうございました。5月の宿泊行事を通して学級の中での生徒の人間関係もできてきました。1・2年生は授業参観を通して4月の時とは違った学級とお子さんの様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。

3年生の進路説明会では、卒業後の進路決定に向けてお伝えしました。一般的な進路決定の流れを説明しましたが、生徒によってさまざまに進路は異なります。今後、学級担任を窓口として、お子さんにふさわしい進路を一緒に考えていきたいと思っています。

7月16日(水)、17日(木)、18日(金)、22日(火)には、全学年で三者面談を行います。進路のこと、学校生活のことなどを話し合うことで、生徒・家庭・学校の考えを共有していきたいと考えています。



○ 定期テストを実施します 6月12日(木)、6月19日(木)

※6月19日(木)は、3年生のみ実施

6月12日に、全学年一斉に5教科(国語、数学、理科、社会、英語)の定期テストを行います。定期テストは、授業を通して学んだことの定着度を確認することを目的としています。そのため、テストの点数ばかりに気をとられるのではなく、理解できていない部分を確認して、その部分が定着するように復習することが大切です。

1年生は、人生で初めての定期テストになる生徒がほとんどです。まずは、ワークなどの課題で内容をしっかりと理解したうえで、テストに挑戦してほしいと思います。

2年生は、少しずつ自分なりのテスト勉強が身に付いてきた生徒が増えてきました。1年生のときの取組を振り返りながら、さらに改善してほしいと思います。

3年生は、6月12日に加え、6月19日に技能教科(音楽、美術、技術・家庭、保健体育)と2週続けてのテストです。進路に向けた大切なテストとなります。「テストの点数ばかりに気をとられるのではなく」と申しましたが、テストの点数も大切な時期になっています。中体連や大会、コンクールも始まりとても忙しい中ですが、自分のベストを発揮できるように、体調と気持ちの管理も含めたテスト対策をしてほしいと思います。

○ 中体連、大会、コンクールの季節がやってきました

5月31日(土)の中体連東部大会陸上競技円盤投げを皮切りに中体連が始まりました。6月下旬からは7月上旬にかけてほとんどの運動部で駿東地区大会が実施されます。文化部も8月の東部地区吹奏楽コンクールをはじめ、絵画・ポスターコンクールや統計グラフコンクール、パソコン検定など多くのイベントが開催されます。また、クラブチームでも夏の全国大会に向けて、地区予選会が行われています。

多くの3年生にとって最後の大会・コンクールになるため、3年間の努力の集大成として、余すところなく実力を発揮してほしいと思います。

家庭や地域の皆様の応援が子供たちの支えになりますので、ぜひ大きな応援をよろしくをお願いします。